

2022年度 日本工学院専門学校											
音響芸術科											
総合業界研究 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	古川 敬祐			実務経験	有	職種	エンジニア				
担当教員紹介											
映像音響機器の販売からシステム提案、スタジオ施工業務に8年間従事した経験を持つ。 テレビ局やポストプロダクション、エンターテインメント業界や医療現場まで幅広い分野にてシステム提案を行う。											
授業概要											
卒業制作という題材を用いて、グループワークにおける企画立案、プレゼンテーション法、折衝、スケジュール調整、予算管理などのフレームワークを学習し、卒業制作を円滑に運営させることで、仕事の流れを理解することを目的とする。											
到達目標											
個別のグループで発生した問題を全体で共有することによって、様々な問題に直接、或いは擬似的に関わることで問題解決能力を養う事を目標とする。また、卒業制作の総合的なコンテンツ制作進行をつうじて専攻修得スキルをどのように反映させるのかを確認する。											
授業方法											
「音で社会を豊かにする」というテーマでグループワークによる授業を中心として進めていく。企画立案からプレゼンテーション、チームでの協働作業を行い、社会に出てからも通用する力を養う。											
成績評価方法											
平常点	80%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
課題	20%	課題の提出を総合的に評価する									
履修上の注意											
各制作グループの企画内容、制作内容の具体的な資料準備。 メンバー間でのコミュニケーション、連絡方法の徹底と確認。 グループ内での連携、コミュニケーションを常に円滑に進める。 また授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
必要に応じて資料等配布いたします。											
回数	授業計画										
第1回	後期の制作進行について：スケジューリング、対外的交渉について、現地視察報告、ミーティング等										
第2回	卒業制作準備 1：～グループ単位での制作進行（実習室、外部ミーティング、校外取材等スケジュール確認）～										
第3回	卒業制作準備 2：～グループ単位での制作進行（実習室、外部ミーティング、校外取材等スケジュール確認）～										
第4回	卒業制作準備 3：～グループ単位での制作進行（実習室、外部ミーティング、校外取材等スケジュール確認）～										
第5回	卒業制作準備 4：～グループ単位での制作進行（実習室、外部ミーティング、校外取材等スケジュール確認）～										

2022年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
総合業界研究 2	
第6回	卒業制作準備 5 : ～グループ単位での制作進行 (実習室、外部ミーティング、校外取材等スケジュール確認) ～
第7回	卒業制作準備 6 : ～グループ単位での制作進行 (実習室、外部ミーティング、校外取材等スケジュール確認) ～
第8回	卒業制作準備 7 : ～グループ単位での制作進行 (実習室、外部ミーティング、校外取材等スケジュール確認) ～
第9回	卒業制作準備 8 : ～グループ制作コンテンツのプレゼンテーション 1 ～
第10回	卒業制作準備 9 : ～グループ制作コンテンツのプレゼンテーション 2 ～
第11回	卒業制作準備 10 : ～グループ制作コンテンツのプレゼンテーション 3 ～
第12回	卒業制作準備 11 : ～最終コンテンツの完成と提出へ向けて～
第13回	卒業制作発表準備 1 : ～卒業制作発表会の企画立案 1 ～ 発表方法の検討
第14回	卒業制作発表準備 2 : ～卒業制作発表会の企画立案 2 ～ タイムテーブルの作成
第15回	卒業制作発表準備 3 : 卒業制作発表会の企画立案 3 ～ 発表資料の作成